

あとがき

丸山豊記念現代詩賞も二十五回で終了することになった。それぞれの方で最も優れた詩集が選ばれ、その作品を全国の多くの方にお知らせすることができた。これは、選考委員を始め多くの方のご支援・ご協力の賜物である。四半世紀にわたる事業は大きな実りをもって終わることができたが、これらの事業は丸山豊氏の詩の精神を受け継ぎ、現代詩の種がまかれ芽生えていく過程でもあったと思う。事業は終了するが、久留米に生まれた丸山豊の詩業はこれから生きていくのである。最後であるが、この賞を支えて頂いた丸山泉氏をはじめとする丸山家の皆様に対しても御礼を申し上げます、あとがきとしたい。(K)

丸山豊と丸山豊記念現代詩賞二十五年の歩み

二〇一六年七月一日

発行・編集 丸山豊記念現代詩賞実行委員会
印刷 中村印刷有限公司

